

揺れやすさマップ

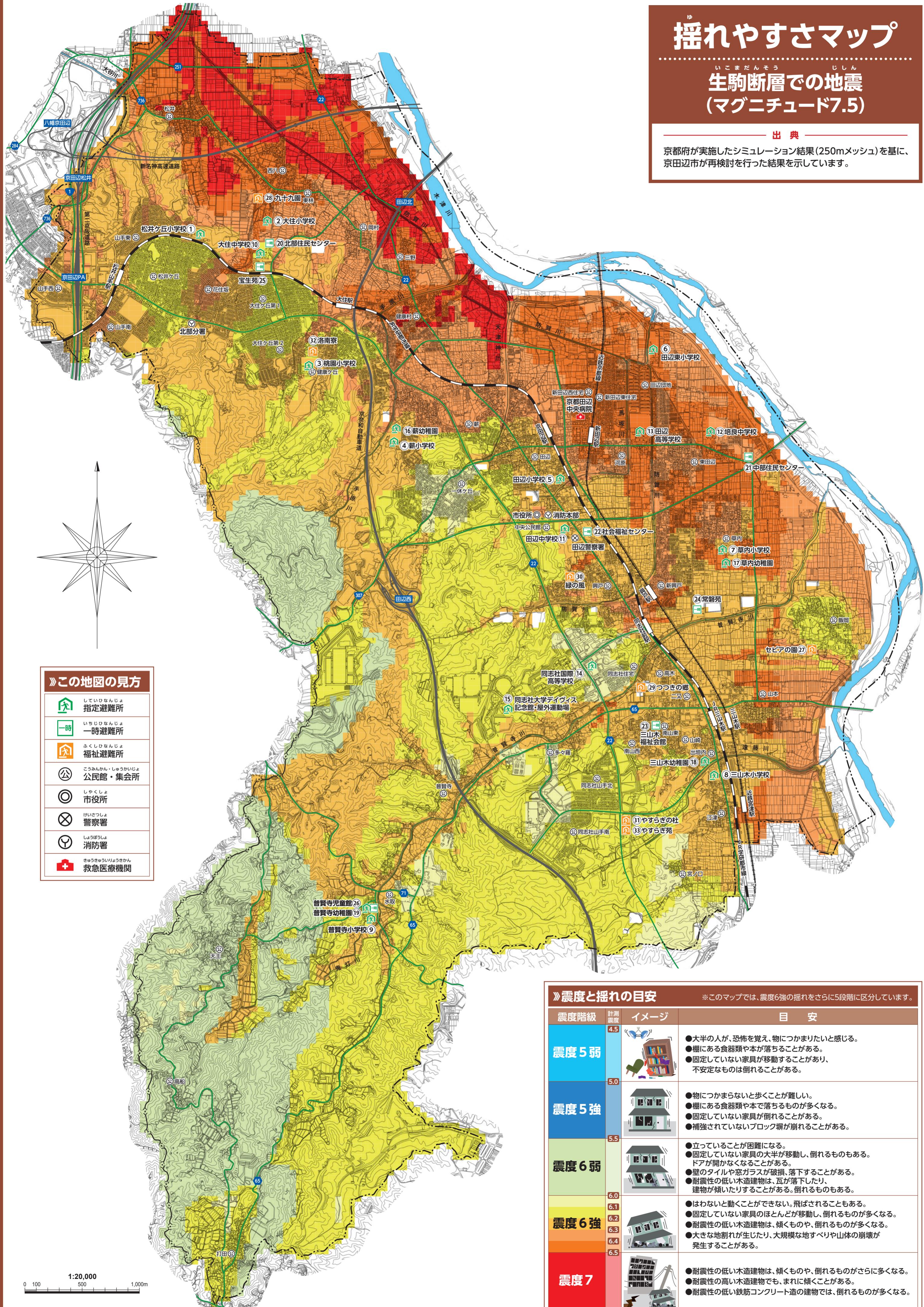
いこまだんそう 生駒断層での地震 (マグニチュード7.5)

出典

京都府が実施したシミュレーション結果(250mメッシュ)を基に、
京田辺市が再検討を行った結果を示しています。

この地図の見方

	しそひなんじょ 指定避難所
	いちじひなんじょ 一時避難所
	ふくしひなんじょ 福祉避難所
	こうみんかん・しうかいじょ 公民館・集会所
	しやくしょ 市役所
	けいさつしょ 警察署
	しょうぼうしょ 消防署
	きゅうきゅういりょうきかん 救急医療機関



震度と揺れの目安

*このマップでは、震度6強の揺れをさらに5段階に区分しています。

震度階級	計測震度	イメージ	目安
震度5弱	4.5 5.0		<ul style="list-style-type: none"> ●大半の人々が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ●棚にある食器類や本が落ちることがある。 ●固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
震度5強	5.5		<ul style="list-style-type: none"> ●物につかまらないと歩くことが難しい。 ●棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ●固定していない家具が倒れることがある。 ●補強されていないブロック塀が崩れることがある。
震度6弱	6.0 6.1 6.2		<ul style="list-style-type: none"> ●立っていることが困難になる。 ●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ●大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
震度6強	6.3 6.4 6.5		<ul style="list-style-type: none"> ●はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ●固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ●大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
震度7			<ul style="list-style-type: none"> ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。